

## 練習問題 14

硬貨の入れ物のような「CoinCase」クラスを持つ「coin\_case」モジュールと、そのクラスを使用した実行ファイル「renshu14.py」を作成しなさい。

### ■ CoinCase クラスの基本仕様

- 500 円、100 円、50 円、10 円、5 円、1 円が、それぞれ何枚あるかインスタンス変数で管理。
- add\_coins メソッドで硬貨を追加する。
  - ◇ 引数は硬貨の種類と枚数の 2 つのデータ。
- get\_count メソッドで、指定した硬貨が、何枚あるかを取得する。
  - ◇ 引数は硬貨の種類、戻り値は枚数の 2 つのデータ。
- get\_amount メソッドで硬貨の総額を取得する。
  - ◇ 戻り値は硬貨の総額の 1 つのデータ。

※硬貨の種類は 500 円なら整数の 500、100 円なら 100 とし、該当しない数が指定された場合には無視する。

### ■ renshu14.py の仕様

- 実行ファイルとして処理を記述していく
  1. CoinCase クラスのインスタンスを作成する。
  2. 種類と枚数を入力し、add\_coins メソッドで硬貨を追加することを 10 回繰り返す。
  3. 各硬貨が何枚あるかを表示する。
  4. 総額を表示する。

### ■ プログラムの実行イメージ

硬貨の種類は?**10**

硬貨の枚数は?**2**

硬貨の種類は?**50**

硬貨の枚数は?**1**

(中略)

硬貨の種類は?**5**

硬貨の枚数は?**10**

硬貨の種類は?**1**

硬貨の枚数は?**1**

500 円は 0 枚

100 円は 1 枚

50 円は 1 枚

10 円は 2 枚

5 円は 10 枚

1 円は 5 枚

総額は 225 円

※斜体は入力項目